

令和6年度（2024年度）
第1回北海道政策評価委員会
会 議 録

日 時：令和6年（2024年）4月15日（月） 10:30～11:00
場 所：北海道庁別館4階 第3研修室

【出席者】

区 分	氏 名	所 属 団 体 等
会 長	石井 吉春	北海道大学公共政策大学院客員教授
副会長	渡部 要一	北海道大学大学院工学研究院教授
委 員	有村 幹治	室蘭工業大学大学院工学研究科教授
委 員	大賀 京子	北海道教育大学教育学部札幌校准教授
委 員	葛西 さとみ	行政書士カサイ・オフィス
委 員	柏木 淳一	北海道大学大学院農学研究院講師
委 員	嘉藤 裕一	公募委員
委 員	厚井 高志	北海道大学広域複合災害研究センター特任准教授
委 員	武岡 明子	札幌大学地域共創学群教授
委 員	千葉 智	千葉智公認会計士事務所所長
委 員	中津川 誠	室蘭工業大学大学院工学研究科教授
委 員	中前 千佳	(一社) 北海道開発技術センター上席研究員
委 員	水島 淳恵	大阪経済大学経済学部教授
委 員	村上 愛	北海学園大学法学部法律学科教授
委 員	村上 裕一	北海道大学公共政策大学院・法学部教授

【事務局(北海道)】

北海道総合政策部計画局長

笹森 穰

北海道総合政策部計画局計画推進課長

菅原 伸一

ほか

1 開 会

2 議 事

(1) 令和6年度 政策評価(案)について

(2) 令和6年度 政策評価基本方針(案)について

【石井会長】

- ・ 事務局から資料に基づき説明をお願いします。

(事務局から資料1、資料2に基づき説明)

【石井会長】

- ・ ただ今の説明について質問、意見等があればお願いしたい。

《委員から特段の意見等なし》

- ・ 意見がなければ、令和6年度における政策評価及び政策評価基本方針については、案のとおり了承することによろしいか。

《異議等なし》

(3) 令和5年度 公共事業事後評価(試行)結果の報告について

【石井会長】

- ・ 引き続き、事務局から資料に基づき説明をお願いします。

(事務局から資料3に基づき説明)

【渡部副会長】

(公共事業評価専門委員会における令和5年度事後評価審議経過等について追加説明)

- ・ 事務局からの説明にあったとおり、令和5年度は事前ヒアリングを実施し、審議に向けてどのように資料を準備したら良いかといった細かな点についても所管部局へ指示を出したところであり、それらを踏まえて開催した専門委員会において、事後評価対象3地区に係る審議を実施した。
- ・ 審議の結果、住民等へのアンケートに関して、実際に地域にお住まいの皆さまを対象に、整備の内容・効果等を十分に伝え、コミュニケーションが取れるような手法とすべきだとの意見があった
- ・ また、公共事業のPRの場にもなり得ることを念頭に、事業目的や効果が見える形で示した上で、住民あるいは利用者がどのように感じているのかをしっかりと聞き取るようなアンケート調査を目指すべきだとの意見があった。
- ・ そのほか、事業期間が長期に及ぶものについては、事前と事後の比較で効果を示すような写真がなかなか見つからないということがあるので、これからは事後評価を念頭に、「事前ではこの状態、そして事業が終わった時にはこのように改善された」と

いった点が見えるようにしていこうという整理がなされた。

- ・ さらに、防災に関しては、事業成果として、これだけ安全面が改善されたといった寄与効果を目に見える形で積極的に示していくべきとの声があった。
- ・ いずれの3事業についても、効果が十分に発現されているということで「事業に対する意見はない」ということが最終的な評価結果となっている。
- ・ 令和5年度公共事業事後評価（試行）の結果については、以上。

【村上裕一委員】

- ・ 資料3にある各事業の期間について質問である。整理番号3の事業は2年、整理番号2は6年、整理番号1は15年となっていて大きな差があるが、これは各事業の特性によるものと考えてよいか。

【事務局（総合政策部計画局計画推進課）】

- ・ 整理番号1の林道整備事業は、平成14年に採択をして、完了が平成29年ということで、完了に至るまで年数がかかっているが、この間に事業量や事業費の変更等があり、また予算削減により進捗の遅れもあったことから、事業期間を繰り延べした結果として、平成29年に完了となっている。
- ・ なお、整理番号2及び3については特段の変更はなく、予定どおりの工期となっているところ。

【石井会長】

- ・ 分野によっては、もともと完成までに要する期間が大きく異なるものであって、水回りが特に長いという印象。工事の特性によるのかもしれないが、道の公共事業だと殊更に長期になっている案件はいくつかあるという認識。
- ・ 長期間に及ぶ工事や当初想定よりも工期が伸びて完成した案件は、ある意味では時間の経過によって、当初の目的との兼ね合いで問題は無かったのかが問われる場合があるので、この点に関しては注意して見ていただくようお願いしたい。
- ・ 公共事業については、事後評価手法をしっかりと検証し実施することで理想的なサイクルが生まれるであろうと考えており、ぜひ少しずつブラッシュアップして継続いただきたい。

《その他意見等なし》

- ・ その他意見がなければ、令和5年度公共事業事後評価（試行）結果の報告については、了承することによろしいか。

《異議等なし》

3 その他

4 閉会

【事務局（総合政策部計画局計画推進課）】

- 今後のスケジュールだが、5月下旬に令和6年度第2回北海道政策評価委員会の開催を予定しているので、よろしく願います。